大庭みちよし後援会ニュース

Ohba Michiyoshi kouenkai News

No.178
2020
春号

「袋井市議会議員と話そう」

さる2月6日袋井高校において2年生約290人を対象に意見交換が行われました。議会への関心を高校生に持って貰おう、という取り組みで、昨年の袋井商業高校に次いで第２弾目として開催されたものです。

当日は産業、環境、開発、医療などの各種の問題について９グループに分かれて意見交換をし、生徒の皆さんによる発表も行われました。

大庭議員は進行役として務め、高校生からの多くの貴重な意見をいただきました。

令和２年度スタート

桜前線の北上とともに、暖かな季節がやってまいりました。後援会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

日頃より大庭後援会に対しましては格別のご支援、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

ところで、今年は新型コロナウイルスの世界的な感染が広がる中、私たちの生活パターンも大きく変わってしまいました。例年恒例となっています年度末の幼・小・中の卒園、卒業式は中止となり、４月の入園、入学式も規模を縮小しての開催となりました。また、各自治会の年度初めの総会なども、多くの自治会で中止や延期となりました。

私たちがこれまで経験したことのないようなパンデミック（大流行）は地球規模で広がり、袋井市でも感染者が出るなど、その深刻さは一層増しつつあります。ここに、感染によりお亡くなりになられた皆さんのご冥福とご入院されている皆さんのご快癒を心よりお祈り申し上げます。

これまで人類は、こうした自然の脅威や試練を幾度か経験し、闘い乗り越えてきていますが、いま、その真っ只中にあって、一刻も早いワクチンの開発や治療薬の開発、そして、早期の終息を願うばかりです。

さて、こうした環境下ではありますが、令和２年度がスタートいたしました。

袋井市では新年度を「日本一健康文化都市」の新たなステージに向けた挑戦～人生100年時代を幸せに暮らせるまちの実現～と題して、様々な事業が計画されました。特に今年はオリンピック年ということで、聖火リレーを始め、アイルランド選手のキャンプ地としての準備などしてまいりましたが、予期せぬ延期と言うことで、各種の事業は大幅に変更せざるを得ない状況になっています。

しかし、本市にとって今年は、浅羽町と合併してちょうど15年目の節目の年になります。こうした節目を捉え、むしろこのような時代だからこそ、足腰の強い市民皆様にとって希望のもてる住みよい袋井市にしていかなければならないと思います。

本年は私たち議員任期の最後の年度でもあり、私自身、まさに総仕上げのつもりで頑張ります。

どうぞ、市民の皆様におかれましても時節柄、衛生面でのご留意いただくとともに、お体ご自愛の程心よりお祈り申し上げます。

引き続き、倍旧のご指導ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

大庭通嘉

袋井市2月定例議会報告

令和２年度予算 ＆「令和元年度補正予算など」43議案が示される

□ ２月定例会開会

令和２年度2月定例会は、さる2月25日に開会し、右表の一般会計をはじめ43議案が市長より提出され、また、議会より議員提出議案が1件提出され、それぞれ審議の結果可決承認され、3月23日に28日間の会期を閉じました。

□ 上程議案一覧

・令和元年度袋井市一般会計補正予算（第5号）について
・令和2年度袋井市一般会計予算について
・袋井市市営住宅管理条例の一部改正について
・財産の処分について（袋井消防署関連施設用地）

ほか市長提出議案39件　議員提出議案１件　全議案可決承認

□ 市政運営の方針

「ふくろい・まち・ひと・しごと創世総合戦略」のスタート年

令和2年度は第2次袋井市総合計画前期基本計画の最終年となります。人生100年時代を幸せに暮らせるまちの実現に向けて3つの視点から積極的に挑戦していきます。

・市政の基本方針（3つの視点）

- 誰もが幸せを感じられるまち　（コミュニティを通じた施策の展開など）
- 地域の稼ぐ力が高く、一人ひとりが活躍できるまち　（ＩＣＴを活用した業務の効率化など）
- 未来につながる持続可能なまち　（地球環境保全に向けた取り組みなど）

□ 令和２年度予算の概要（歳入）

令和２年度の一般会計は右表のように、352億円で、前年比3. 7%の増、また、特別会計、企業会計を合わせた総額は584. 33億円で5.4%増となりました。歳入のうち市税は前年比0.5%減の151.95億円（43.2%）の計上となりました。

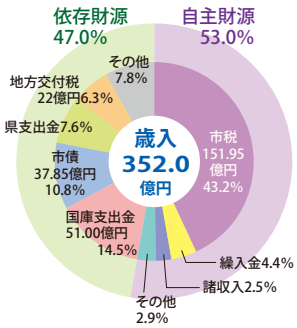
また、地方交付税は前年より29.4%増の22億円、市債は19.5%減額の37.85億円となりました。これにより実質公債費比率は７%程度（例：家族全員の1年間の借金返済額が給与収入に占める割合）と減少傾向に、また地方債の現在高（借金）は昨年より12. 8億円増加し、307.6億円となります。なお、経常収支比率が92%程度と平成25年より8年程高止まり傾向となっており財政の硬直化が心配です。

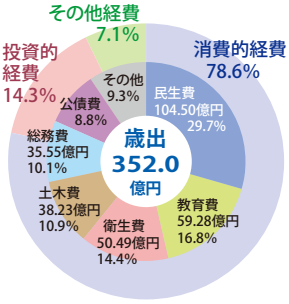
□ 主な事業の概要（歳出）

事業の主なものとして、市内で最も古い浅羽中学校の校舎や武道館など改築改修をし、令和4年の工事完了予定です。袋井ＪＲ駅南のまちづくりは、これまでメディカル（医療）地区や保育園、区画整理が行われてきましたが、商業施設が令和3年春の開業をめざし建設されます。11店舗の出店が予定されています。また、企業誘致には7件の企業進出に対する補助金約5億円と小笠山工業団地造成、土橋工業用地開発が進められます。また、老朽化した袋井西コミュニティーセンターが整備され、今年9月プレオープン、令和3年1月中旬にグランドオープンを予定しています。

市内中学校の通信環境を良くするためにWi-Fi整備が行われます。また、教育会館の整備と言うことで、総合センターをリニューアルして教育委員会が10月末に移動を予定をしています。昨年、19号台風で高南地区浸水被害の対策として、田端東遊水池の能力を拡大します。また、山名小学校等の放課後児童クラブを拡充します。さらに、シルバー人材センターに市職員を配置し、就労の充実を図ります。今年度、最も期待したオリンピック関係事業ですが延期となり事業は中止となりました。

□ 袋井市令和２年度 一般会計予算





〈単位：万円　対前年増減率：%〉

一般会計		3,520,000	3.70
特別会計	国民健康保険	797,600	▲ 0.90
	後期高齢者医療	81,500	5.80
	介護保険	567,500	4.40
	駐車場	5,100	▲ 58.90
	墓地	5,900	46.00
	小計	1,457,600	1.10
企業会計	水道	247,600	▲ 7.60
	下水道	418,500	72.30
	病院	199,600	3.20
	小計	865,700	22.90
総　計		5,843,300	5.40

□令和２年度 主な事業一覧

〈単位：万円〉

浅羽中学校の改築改修	13億 255
袋井駅南地区のまちづくり	6億8950
企業誘致の推進（小笠山・土橋地区）	5億1187
袋井西コミュニティセンターの整備	3億9922
市内小中学校への通信環境整備（無線LAN）	4億 501
（仮称）袋井市教育会館整備	2億9979
袋井駅南地区治水対策事業（田端遊水池拡大）	2億1000
合併処理浄化槽維持管理費補助金	1億2000
（仮称）袋井南認定こども園の整備	8872
アイルランド事前キャンプ受け入れ	5530
ため池調査・耐震対策	2400
ＬＰＷＡ（低電力長距離の無線システム）整備	1800
生涯現役センター（シルバーワークプラザ充実）	1630
放課後児童クラブ増設（山名・南・北・浅東）	1443
東京オリ・パラに向けた機運醸成	554
幼小中一貫教育の全面実施	96

■浅羽中学校リニューアル

令和2年、仮設校舎建設、南校舎改修、南校舎中校舎を解体。令和3年、新校舎建築（武道場含む）北校舎改築。令和4年、南校舎と武道場解体、外構工事を行う予定。

■袋井西地区コミュニティセンター整備

令和2年9月西コミュニティセンターが落成しプレオープン予定。施設内覧会を2日間開催。令和3年1月、グランドオープン。記念イベントも予定している。

■駅南田端商業施設オープン

令和3年4月駅南の商業施設「ノブレスパルク」がオープン予定。出店事業者は11事業者を予定。建設面積約5000坪。駐車場は約750台予定している。

■小中学校への通信環境整備

昨年市内小中学校にタブレットを1280台導入した。引き続き導入するとともに、通信ネットワークの環境を整えるべく、無線LANの整備を行っていく。

大庭の質疑

質問はオリンピック延期の決定前の3月5日に行ったものです。
その後、中小企業支援策等、コロナの経済対策も出されています。

質疑の全文

コロナウイルスについて

新型コロナウイルス対策予算が新年度予算に計上されていない（3月5日現在）

問　新型コロナウィルスが世界の問題となっている。本市でも新年度の予算に全く計上しておらず、感染症の市民への周知や予防対策どのように進めるか。

答　予防対策の周知については、適宜ホームページやメローネットで行っている。市内感染が発生したときは、情報収集等迅速に対応する。感染症予算は計上していないが、令和２年度の予備費や、補正予算にて対応する。

マスクについてどうか

問　危機管理の観点から、マスク、消毒液等どのように対応するか。

答　災害支援団体、シビックフォースからいただいたマスク約14.2万枚のうち幼・保園、放課後児童クラブや高齢者施設の職員に2万枚を配布した。また、それ以外を子ども達に配布する。なお、市の備蓄分4.3万枚のうち1.7万枚を医師会に配布する。

問　聖隷袋井市民病院事業の令和２年度予算に新型コロナウイルス対策が盛り込まれていないがどうするか。

答　突発的な施設の修繕や消耗品の購入などの必要が生じた場合機動的に対応していく。

問　クルーズ船問題から、厚生労働省では感染症以外の病床を確保を検討するよう通知がされているが、本市の聖隷袋井市民病院での対応はどうか。

答　聖隷袋井市民病院での受け入れは難しい。多くの患者が発生した場合、治療や入院の調整は県や保健所が行うことになっている。

問　高齢者の感染は重篤化すると言われている。高齢者を対象とした保険事業（例えば楽勝会など）の開催はどうするか。

答　市の基本方針として中止をしている。開催に当たっては高齢者の事業については４月以降も慎重に対応したい。介護保険事業者に対しては今のところ市から休業要請をしない。

各種イベントは予定通り進めるか

問　聖火リレーや、アイルランドチームの事前キャンプなど予定通り実施するか。

答　縮小など感染拡大を防ぐ形で実施予定でいるが、今後の国などの動向を注視しながら、適切かつ迅速な対応に努めていきたい。

問　市政施行15周年記念イベント事業は予定通り実施するのか。

答　参加については、自治会へ動員をすることのないよう、早い時期から各方面へ御案内し、募ってまいりたい。

ふるさと納税について

他市に比べて低いふるさと納税

問　ふるさと納税制度が平成20年度より運用されている。袋井市のふるさと納税収支を見ると、平成28年度は約＋7400万円、平成29年度は約▲2200万円、平成30年度は約▲3300万円となっている。令和元年度分はいくら位を推計しているか。

答　約＋1000万円と見込んでいる。

2020年(令和2年)3月12日

井市 ふるさと納税好調

クラウンメロン返礼1番人気

19年度 1億8000万円 前年比3.4倍

中日新聞に取り上げられたが他市に比べれば低い

問　平成30年度の磐田市を見ると、約＋３億4000万円、掛川市が約＋２億4000万円、森町でも約＋3900万円のふるさと納税がある。本市は前述のように▲3300万円であった。もっと収納に向けた努力をすべきでないか。

答　魅力ある返礼品の開発に取り組み、数もこれまでの121品目から209品目に増やした。また、楽天のウエブサイトも増やしたり、特にクラウンメロンについては10品目増やすなど選択肢を広げている。

問　寄付額で見れば、平成30年度、磐田市は９億3000万円、掛川市７億5000万円、森町１億200万円に対し、本市は5200万円と低い。さらなる努力が求められる。

答　プロジェクトチームを立ち上げ、一層取り組み、寄付していただくよう努力していきたい。

子育て支援について

待機児童を０に

問　袋井市の待機児童は平成27年度30人、平成28年度25人、平成29年度27人、平成30年度28人、令和元年は58人とついに県下ワーストとなった。令和2年度もまた30人位の待機児童となるようだが早急に”０”にされたい。

答　待機児童解消に向けて適切に対応したい。

放課後児童クラブの環境改善を

問　現在市内の20カ所のクラブに1223人通っている。最近では日本語が通じないなど配慮を必要とする児童・親も増加し、支援員も大変な状況にある。行政のサポートをしっかりすべきではないか。

答　支援員会議等で課題について解決するように市、保護者、放課後児童クラブなどが連携し、充実を図りたい。翻訳端末の購入など実情に応じて支援策を講じたい。

道路行政の充実を

管理瑕疵による事故をなくせ

問　道路管理が不十分なことから人身事故や物損事故が今年３件発生している。マンホールとの段差、穴ぼこ、ひび割れ、わだち等、マニュアルを設け、市民の力も借りて、事故が発生しないようにしっかりチェックすべきだ。

答　週１回、市内を６地区に分けてパトロールをしている。実施要領等作成してないため、今後は計画的なパトロールを実施していきたい。また、郵便局などとも連携して進めていく。

No.178 2020 春号

■袋井駅南まちづくり（高南地区水害対策）

ＪＲ袋井駅南側土地区画整理事業やメディカル地区、商業地区に加え、昨年の高南（小川町）の水害対策のため田端東遊水池の拡大整備を行う。

■総合センター内に教育会館を設置

商工会議所の駅前への移転に伴い、総合センター内に（仮称袋井市教育会館を整備する。改修を5月～10月末までに行い、その後、教育部局が移動する。

■待機児童対策として（認定こども園）を整備

令和4年開園を目指して上田町グランドに袋井南と高南幼稚園、南保育所の公立3園を統合した（仮称）袋井南認定こども園の整備を行う。

■ＪＲ袋井駅北側にホテルＯＰＥＮ

袋井駅北口私有地活用事業により、袋井新産業会館「キラット」が令和2年4月末竣工予定で工事が行われている。商工会議所はこの会館内に入る。

大庭の活動から

昨年の台風１９号による水害問題など地域の被害状況を説明し市長に河川改良を陳情する大庭議員

大型トレーラーの走行で道路沿線の皆さんが騒音・振動問題で困っており市当局に地域の皆さんと共に陳情する大庭議員

袋井商業高校の生徒とまちづくりを話し合う

袋井高校の生徒とまちづくりを話し合う

学校の事務監査

消防署の建設現場を監査

水道施設の管理状況を監査

あとがき

□大庭議員は現在、市監査委員として、また、ＩＣＴ活用特別委員会の委員長として頑張っています。
□市民皆様からの要望や相談も多く、いつも現場に出て対応してくれています。
□そんな大庭議員の議員活動や市民皆さんの日常生活がこれまで通りでありますよう、今は一日も早いコロナの終息を願うばかりです。　　ｋ．

ＩＣＴ活用特別委員長として講演会にて挨拶

市営墓地の監査

地域要望の立会い

ＪＲ袋井駅北ホテルの監査

大庭のホームページ

皆様からのご意見お待ちしています。

■Ｅメール　ohba@mxu.mesh.ne.jp　　大庭みちよし　検索

No.178　2020 春号

発行所　大庭通嘉後援会
事務所　〒437-0055 袋井市土橋187
TEL090−2138−9220
FAX 0538−42−1925

大庭通嘉後援会ニュースは自費によるもので公費（政務活動費）は使っていません。